平成30年 5月 1日発行



栄養新聞

田宮病院 栄養管理室

最近よく聞く、メタボってなんだろう??



メタボとはメタボリックシンドロームのことで、

肥満をベースに脂質代謝異常、高血圧、高血糖のうち、いくつかの危険因子を 合わせもった状態のことを言いますよ。診断基準は・・・・



太っているだけ では、メタボで はありませんよ。

メタボリックシンドロームの診断基準

- A. ウエストサイズ 男性85cm以上 女性90cm以上
- B. ①~③の2項目以上あてはまる
 - ①中性脂肪值 150mg/dl以上 HDLコレステロール値 40mg/dl未満 (いずれか、または両方)



②血圧 収縮期血圧(最高血圧) 130mmHg以上 拡張期血圧(最低血圧)

(いずれか、または両方)

85mmHg以上

ウエストサイズと 中性脂肪、血圧、 空腹時血糖の 1項目でもあてはまる と予備軍になります

③空腹時血糖值 110mg/dl以上

実は肥満、脂質異常症、高血圧、糖尿病の4つには互いが重なり合って 発症しやすい密接な関係にあります。特に肥満が進むとほかの3つの 病気も悪化し、併発しやすいのです。

もし併発すると、動脈硬化を促進し、心筋梗塞などを起こす危険性が 非常に高くなります。



<4つの危険因子>



共通しているのは





脂質の摂りすぎ



改善するには





夜食症候群

脂肪細胞から分泌されるレプチンは、食欲を抑えてエネルギーを消費させ、過剰なエネルギー 蓄積を防ぐ働きをします。夜遅い食事が習慣化するとレプチンの作用が低下し、食べ過ぎてしまい メタボリックシンドロームを招く原因になります。



